岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川瀬野川水系　山王北川外　砂防工事に伴う全体計画書作成業務
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	No.IH-4	調査位置	広島市安芸区中野東三丁目外			北緯	34° 24' 43.6700"
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	令和2年 8月25日～ 令和2年 8月28日	東経	132° 35' 57.9900"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	161.05m	角度	180 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総削孔長	10.00m	使用機種	試錐機	東邦地下工機D-2　G-58			
			エンジン	ヤンマーディーゼルNS130		ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事
	160.35	0.70		砂礫	淡褐								φ2～3cmの角礫混じる。
1 2	158.15	2.90		玉石混り砂質土	灰褐								φ20cm程度の玉石含む砂礫。 GL-1.5m以深全漏水。
3 4	156.55	4.50		礫混り砂									細粒～中粒砂で礫混じる。 GL-3.6m付近、細粒砂。 GL-3.8m付近、畑の耕作土。 非常に緩いが、ｹｰｼﾝｸﾞ掘り時には10cm程度の玉石を感じる。
5 6	154.61	6.44		玉石混り砂									古期土石流堆積物で、φ10cmの花崗岩の転石多く、最大φ30cmの玉石を含む。 GL-5.0mの貫入は礫たたき。 マトリックスは粗砂である。
7 8 9	151.35	9.70		花崗岩	淡灰	w2	h1	B	Ⅲ	b	CM	35[55](100) 37[59](100) 24[67](100) 28[67](100)	花崗岩で、短柱状～柱状コアで採取される。 GL-7.0mより復帰水あり。 CMクラス主体で、GL-7.9m、8.6m、9.8m付近やや水平亀裂が発達する。
10	151.05	10.00							Ⅳ				

孔内水位／測定月日：8/28　2.91　3.75

標準貫入試験 深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
14	1.15	14		
	1.45	300		
50以上	2.15	50	200	
	2.35	200		
9	3.15	9		
	3.45	300		
9	4.15	9		
	4.45	300		
50以上	5.10	50	10	
	5.11	10		
50以上	6.15	50	290	
	6.44	290		

原位置試験　室内試験

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
8/25	60		HW/DB					
	110	86	打込み	1	100	0	W3/7	0
	55		HW/DB					
8/26	135							
	56							
	150		HW/DB	1	100	0	W3/7	7
8/27	120	66						
	100			1	100			
8/28								